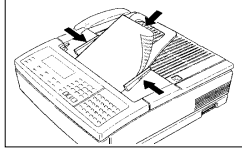
Muratec F-551 簡易取扱説明書

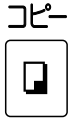
●詳しくは「取扱説明書」をご覧ください。

コピー

1 原稿をセットします。

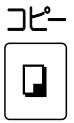


2 〈コピー〉キーを押します。



3 ダイヤルキーでコピー部数を入力します。

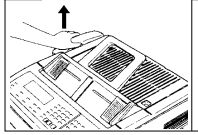
4 コピーキーを押します。



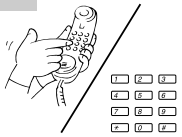
電話

電話のかけ方（ダイヤルキー／本体電話でかける）

1 本体電話を上げます。



2 ダイヤルします。

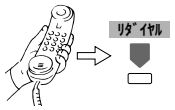


3 回線がつながったら相手先と会話をします。

※他の電話のかけ方は取扱説明書を参照してください。（P45～48参照）

リダイヤルのしかた

1 本体電話を上げ、リダイヤルを押します。



2 回線がつながったら相手先と会話をします。

電話の受け方

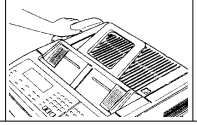
1 ベルが鳴れば、本体電話を取ります。

2 回線がつながったら相手先と会話をします。

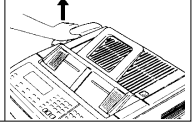
保留のしかた

1 会話中に 保留 を押します。

2 本体電話を元に戻します。



3 保留を終了するときは、本体電話を取ります。



登録のしかた

機　能	操　作　方　法
ワンタッチダイヤルのセット	メニュー→セット→セット→登録するワンタッチキー（01～24）→セット→相手先のファクス番号（40桁）を入力→セット→セット→相手先の名前を入力→セット→先頭読み仮名→セット→転送先→セット→転送番号（40桁）を入力→セット→グループNO→セット→グループ番号（0～32）を入力→セット→終了→セット→ストップキー
ワンタッチダイヤルのクリア	メニュー→セット→消去→セット→ワンタッチキー（01～24）→消去→消去→ストップキー
ワンタッチダイヤルリストのプリント	メニュー→セット→リスト→セット
短縮ダイヤルのセット	メニュー→B→セット→セット→短縮番号（001～176）を入力→セット→相手先のファクス番号（40桁）を入力→セット→セット→相手先の名前を入力→セット→先頭読み仮名→セット→転送先→セット→転送番号（40桁）を入力→セット→グループNO→セット→グループ番号（0～32）を入力→セット→終了→セット→ストップキー
短縮ダイヤルのクリア	メニュー→B→セット→消去→セット→短縮番号（001～176）を入力→消去→消去→ストップキー
短縮ダイヤルリストのプリント	メニュー→B→セット→リスト→セット

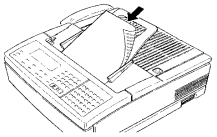
Printed in Japan 02-12（第1版）
D83-90060-60

ファクス

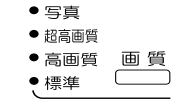
原稿のセット

1 原稿ガイドを原稿幅に合わせます。

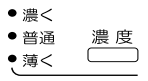
2 送る面を下向きに差し込みます。



3 必要に応じて「画質」を選択します。

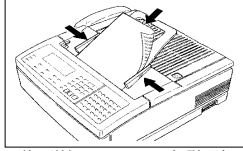


4 必要に応じて「濃度」を選択します。



ファクスの送信（ダイヤルキーで送信）

1 原稿をセットします。



2 相手先のファクス番号をダイヤルキーで入力します。

3 〈スタート〉キーを押します。

※他の送信のしかたは取扱説明書（28～32ページ）を参照してください。

ファクスの受信

1 「ポーポー」と聞こえてきたら、ファクスです。

2 〈スタート〉キーを押します。

※受信の状態は、待機状態によって異なります。（P37～43参照）

送信の中止

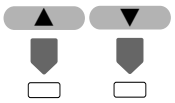
原稿読取時

1 〈ストップ〉キーを押します。

原稿読取後

1 <ファクス中止/確認>キーを押します。

2 機能選択キー ▲ ▼ を押して、中止したいファクス文書を表示させます。



3 消去 を押します。

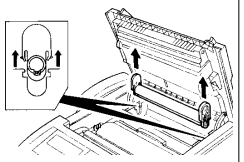
※操作を終了するときは〈ストップ〉キーを押します。

記録紙のセットのしかた

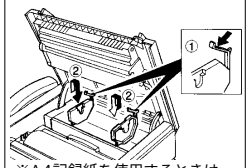
1 トップカバー開放ボタンを押します。

※完全にトップカバーを開けてください。

2 記録紙を交換するときは、記録紙の芯を取り除きます。

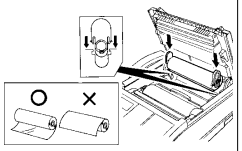


3 仕切板を記録紙サイズに合わせます。



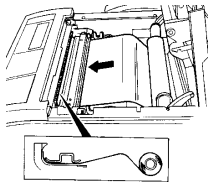
※A4記録紙を使用するときは、図のように仕切板を左右とも内側に移動させます。

4 記録紙を本体に差し込みます。



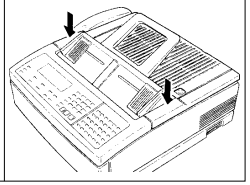
※記録紙に記録紙ホルダーを取り付け図のように差し込みます。

5 先端をペーパーガイドの間に挿入します。



※記録紙がガイドの赤い点線より外に出ないようにします。

6 トップカバーの両端を押さえて閉じます。



●記録紙タイプセット

記録紙のタイプ（普通紙、感熱紙）を変更するときは必ず記録紙タイプを変更してください。

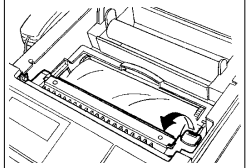
メニュー →ワンタッチキー〈J〉→〈1〉、〈8〉→ セット →普通紙 か 感熱紙 を選択→ セット

インクリボンの交換のしかた

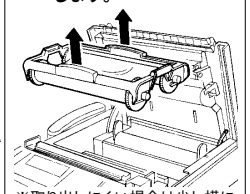
1 トップカバー開放ボタンを押します。

※完全にトップカバーを開けてください。

2 カッタノブを引いてカッタ部分を引き上げます。記録紙を取り除きます。

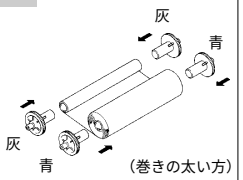


3 リボンハウジングを取り出し、インクリボンを外します。



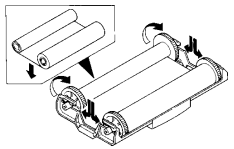
※取り出しにくい場合は少し横にずらして持ち上げてください。

4 インクリボンにリボンギアを取り付けます。



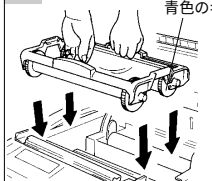
※インクリボン紙管の切りかけにギアの爪がしっかりはまるように取り付けてください。

5 リボンハウジングにインクリボンを取り付けます。



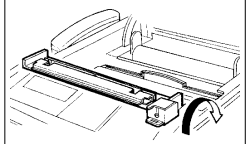
※黒いフィルムが見えるまで手で巻いてください。

6 リボンハウジングを戻します。

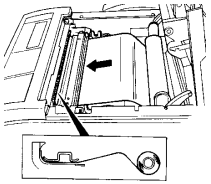


※ギアと本体の青色を合わせます。

7 カッタノブを戻します。



8 記録紙の先端をペーパーガイドの間に挿入し、トップカバーを閉じます。

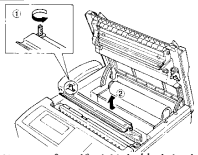


記録紙づまりの解除のしかた

1 トップカバー開放ボタンを押します。

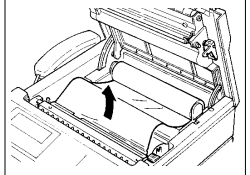
※完全にトップカバーを開けてください。

2 ペーパーガイドを外します。

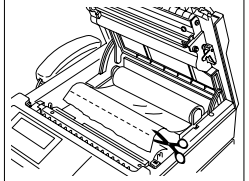


※ペーパーガイドを外すとカッター部が露出しますので、絶対に触れないでください。

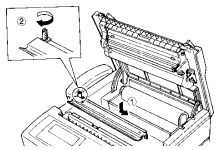
3 記録紙を取り除きます。



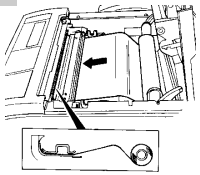
4 シワになった部分をカットします。



5 ペーパーガイドを取り付けます。

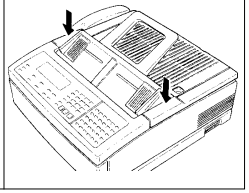


6 記録紙をセットします。



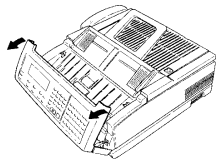
※記録紙がガイドの赤い点線より外に出ないようにします。

7 トップカバーの両端を押さえて閉じます。

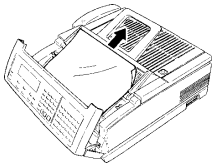


原稿づまりの解除のしかた

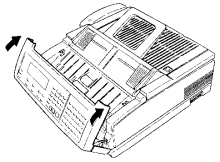
1 原稿カバーの両端を持って原稿カバーを開けます。



2 原稿を取り除きます。

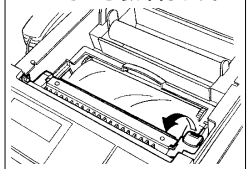


3 原稿カバーの両端を押さえて閉じます。



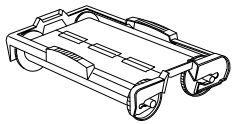
インクリボンが切れたら

1 トップカバーを開き、カッタノブを引き上げインクリボンを取り出します。

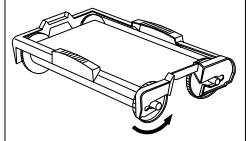


※取り出しにくい場合は少し横にずらして持ち上げてください。

2 切れた部分をセロテープで止めます。



3 インクリボンを巻き取り、本体にセットします。



※ギアと本体の青色を合わせます。

4 カッタノブを戻し、トップカバーを閉じます。